

# 世界で進むスマートシティ構想 ～MaaSの発展にも期待～

楽読(ラクヨミ)

nikko am  
fund academy

スマートシティと呼ばれる、都市が抱える諸問題に対してICT(情報通信技術)などの新技術を活用しつつ、生活の質の向上やサービスの効率化をめざす都市の構築が世界で加速しています。そして、その中核を担うのがICTを活用してマイカー以外の移動サービスをシームレスに繋ぐMaaS(Mobility as a Service)であると言われています。

こうした動きの背景には、2050年に世界人口の70%が都市に集中すると予測されていることがあります。都市に人口が集中すると、より効率的な交通網や環境対策などが必要となることから、解決策としてビッグデータなどを活用したスマートシティへの期待が高まるようになりました。世界で最もスマートシティ化が進んでいる都市の一つと言われるシンガポールでは、2014年以降、国全体のスマートシティ化を図る「スマートネーション戦略」が国家主導で推し進められており、MaaSについても、国策として積極的に取り組まれています。シンガポールは東京23区と同程度の国土であり、都心部に人口が集まると、大渋滞による都市機能の麻痺などが想定されることから、自動車の所有に制限が設けられていることがMaaSの拡がりに寄与しました。また、利便性の高いMaaSアプリが、その拡がりを後押ししたようです。アプリに目的地を入力すると、鉄道やバスだけでなく、自転車のシェアリングなどを組み合わせた経路が複数表示されるほか、選択した経路で必要な決済をアプリ上で済ませることができます。こうしたサービスの拡大などもあり、自動車を保有するより公共交通機関などを利用する方が便利であるという考えが拡がり、シンガポールの抱える課題解決とともにスマートシティ化に繋がっているとみられます。

国内でも、トヨタ自動車は2020年1月に「ウーブン・シティ(Woven City)」と呼ばれる、人々の生活に自動運転車やロボットなどを取り入れたスマートシティを開発するプロジェクトを発表し、MaaSの活用が期待されています。また、2020年6月には、政府が推進する、AIやビッグデータなどを活用し、生活全般に最先端技術を取り入れたスーパーシティの実現を目指した「スーパーシティ法案」が公布されるなど、取り組みが広がっています。

スマートシティの実現を通じて、交通渋滞や環境汚染などの都市問題が解決に向かうようであれば、私たちの生活の質はより良くなることが期待されます。世界各国・都市における課題はそれぞれ異なりますが、スマートシティへの取り組みと、それに伴うMaaSの実用化から今後も目が離せません。

## 世界のスマートシティ・ランキングと主な取り組み事例

順位	評価	国・都市
1	AAA	シンガポール
2	AAA	チューリッヒ(スイス)
3	AA	オスロ(ノルウェー)
4	AA	ジュネーブ(スイス)
5	AA	コペンハーゲン(デンマーク)
62	B	東京
63	B	大阪

**国全体のスマートシティ化**  
デジタル技術などを活用し、「より良い暮らし、より多くの機会、より強固なコミュニティ」を実現しようとする構想。

**環境に配慮した都市作り**  
2025年までに世界初のカーボン・ニュートラル都市を目指すことを宣言し、モビリティやエネルギー消費などを重点分野としてプロジェクトを推進。

**最先端技術を駆使した「スマート東京」実現へ**  
MaaSなどのテクノロジーを活用することで、都民の生活の質の向上を後押し。

(出所)IMD/SUTD「IMD Smart City Index 2019」

(信頼できると判断した情報をもとに日興アセットマネジメントが作成)

※ 上記銘柄について、売買を推奨するものでも、将来の価格の上昇または下落を示唆するものでもありません。

また、当社ファンドにおける保有・非保有および将来の銘柄の組入れまたは売却を示唆・保証するものでもありません。

※ 上記は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

日興アセットマネジメント

■ 当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■ 投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。